

ぴしゃっと!!



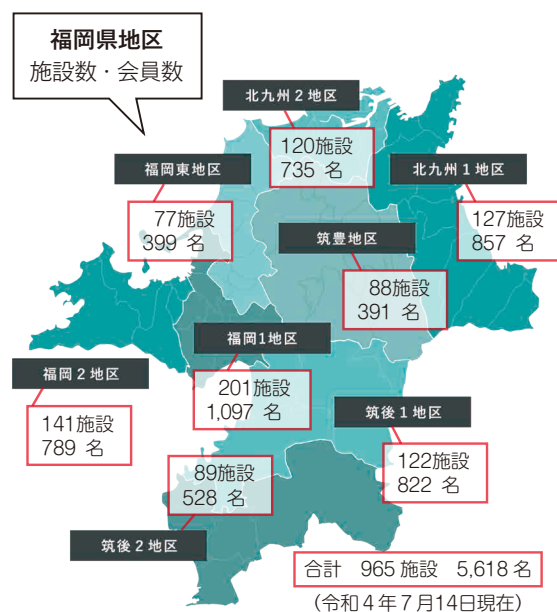
はじめての夏祭りー来年は開催出来ますようにー／平岡大介 氏／医療法人 南川整形外科病院

公益社団法人 福岡県理学療法士会

【巻頭言】

在宅での事故防止 ～理学療法士にご相談ください～

巻頭言	1
お仕事紹介	2
夢を叶える	3
理学療法士になるには？	3
Standing by your side	4
公益事業推進部からの報告	5
尿もれ予防体操	6～9
支部だより	10
福岡県理学療法士学会からのお知らせ	11
九州理学療法士学会2022 in福岡 開催を終えて	13
フォトコンテストのお知らせ	14
おすすめの本、編集者、定期郵送の募集	15



巻頭言

公益社団法人 福岡県理学療法士会
会長 西 浦 健 蔵



在宅での事故防止 ～理学療法士にご相談ください～

みなさまが「事故」という言葉を聞いた時、おそらく交通事故のような「家の外」で起こる事故を思い浮かべるのではないのでしょうか。

実は我が国で起こる事故の70%以上は、年齢に関わらず「家の中」で起きていることが知られており、特に高齢者は若年者に比べて住宅内での事故の割合が高くなっています。

自宅内では1日の大半を過ごす「居室(リビング)」での事故割合が最も多く、次いで階段、台所、食堂、玄関、トイレ、浴室などでの事故も多いとされています。

みなさまは「居室(リビング)」で電気コードをまたごうとした時や、部屋と部屋の境目やカーペットのめくれ部分でつまずいた時に、転倒してしまいそうになったことはないのでしょうか。

「台所・食堂」では、椅子に上がって高いところの物を取ろうとして椅子から転落しそうになったり、靴下の素材によってはフローリングで滑りそうになったり、いつのまにか濡れてしまった台所の床で滑って転びそうになったりしたことなどないのでしょうか。

「玄関」の上がり框でつまずいたり、靴の脱ぎ履きの際にふらついたり、「トイレ・浴室」の濡れた床で滑ったりしたことなどはないのでしょうか。また、トイレのドアの開閉時や脱衣所で着替える際などに、ふらついて転びそうになったことなどないのでしょうか。

ヒヤッとした経験をお持ちの方は、その動作を思い出してご家族と共有し、ぜひ理学療法士に相談してください。理学療法士は、転倒を予防するために簡単にできる運動の指導や、日常生活で工夫できることの具体的な助言を行うことができます。また、福祉用具や住宅改修のアドバイスを行うこともできます。どうぞお気軽にお声かけください。

(参考：日本理学療法士協会「理学療法士ハンドブックシリーズ 14 在宅での危険予防」)

表紙写真は第2回フォトコンテストの最優秀賞受賞作品です。
撮影エピソードはこちらからご覧いただけます。



広報誌「ぴしゃっと」体操集はこちらからご覧いただけます。

お仕事紹介

理学療法士が働く様々な分野を紹介します！

コロナ禍で活躍する理学療法士

久留米大学病院リハビリテーション部

理学療法士 杉本 幸広 氏

私は、福岡県久留米市にある久留米大学病院にて勤務しています。当院に入職後より、高度救命救急センターにて人工呼吸器を装着している患者さまや、交通事故による外傷・脳卒中や心筋梗塞など様々な患者さまに対して診療を行ってきました。

そんな日々が一変した出来事が、2019年に起こった新型コロナウイルス感染症のまん延です。当院でも重症患者の受け入れが始まり、感染拡大した当初からリハビリテーションを開始していました。当時は2名体制で理学療法を行い、未知のウイルスであったため不安とも戦いながら、医師・看護師・臨床工学技士など多職種で連携しつつ治療にあたりました。患者さまと接触するときは、防護服を着用して診療を行うことが知られていますが、防護服は熱がこもり汗も溜まりやすく、時には脱水症状を起こすスタッフがいるほど過酷な環境でした。そんな厳しい状況でしたが、1人ではなくチームで活動し取り組んだことで乗り越えることができたと感じています。



人工呼吸器を必要とする重症例では、ベッド上での時間も長く、著しく筋肉量が減少します。さらに呼吸状態が悪い場合は、腹臥位療法や酸素化をサポートするECMO(体外式膜型人工肺)を使うこともあります。そのような重篤な時間が長くなると、せん妄や認知機能低下、筋力低下を招き、日常生活動作が困難になってきます。

そんな患者さまをみて、身体機能を改善させる理学療法の重要性を痛感しました。できるだけ体力が落ちないように、早期からベッドサイドで理学療法を行い、座位練習や立位練習、歩行練習など行いました。そうして少しずつ回復していく姿をみて、理学療法士としてのやりがいを感じ、チーム医療の重要性を経験することができました。現在も感染拡大の終息には至っていませんが、患者さまが自宅に退院し少しでも早く元の生活が出来るように今後も務めていきたいと思っています。

夢を叶える

産業医科大学病院 緒方 友登 氏

産まれたばかりの赤ちゃんにも理学療法を行っていることは知っていますか？

私はNICU（Neonatal Intensive Care Unit：赤ちゃんの集中治療室）で、主に体重1500g以下の早産児や染色体異常の子の理学療法を行っています。

早産児に対する早期からの積極的な運動介入は、成長発達を促します。当院では、排痰（気道から痰を取り除くこと）や初めての哺乳も理学療法士が行います。また、発達障害を持つかもしれない赤ちゃんの予後予測を専門的にを行い、心配な場合は早期に地域の療育に関わるよう医師に相談をします。

「障害のある生活」や「周囲と馴染めない生活」が待っているかもしれない。そのような赤ちゃんのご家族の「未来」を、保育器内からの触れ合いで、少しでも助け支えることは、重要なことだと思います。

理学療法士がこのような希少な分野に関わるには、学ぶ姿勢と飛び込む勇気が必要なのかもしれません。私が選んだ道は、その2つと、新生児の未来を支えたい気持ちがあることで歩んでいけるものだと思っています。私はまだまだ夢の途中ですね。



担当の赤ちゃんと
(ご両親に掲載許可をいただきました)

理学療法士になるには？

理学療法士は厚生労働大臣より免許を受ける国家資格です。資格取得のためには、厚生労働省・文部科学省の定める養成校を卒業して国家試験の受験資格を取得し、国家試験に合格する必要があります。

養成校には大学、短期大学（3年制）、専修学校（4年制もしくは3年制）があり、それぞれに特色があります。福岡県内にも養成校が現在16校ありますので、理学療法士に興味のある方は自分に合った養成校を探してみてください。

詳細は
QRコードから



県内養成学校一覧



Standing by your side

地域包括ケア推進局

地域包括ケア推進局では、県民の皆様が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を目指して活動しております。

介護予防推進指導者養成研修会を開催して

地域包括ケア推進局 局長 松崎 哲治 氏

私達、福岡県理学療法士会、および福岡県作業療法協会・福岡県言語聴覚士会は、毎年、福岡県より基金をいただき、「介護予防推進指導者養成研修会」を開催しております。この研修会は、介護予防に関するさまざまな知識を養い、高齢者が要介護状態等となることの予防、または要介護状態等の軽減もしくは悪化の防止を目的とした活動のための学びの場とし、開催されています。

毎年上記3団体の中の一団体が担当する輪番制で行っており、今年は福岡県理学療法士会の担当でした。今年は「介護予防」をテーマに、様々な取り組みを紹介する形で開催しました。「フレイル」や「地域リハビリテーション（歴史と福岡県の現状）」、「地域リハビリテーションの実践」などをテーマに行いました。中でも今回はその「フレイル」の回についてご報告させていただきます。

まず研修会の最初は、フレイル研究の第一人者でもある東京大学の飯島勝矢先生に「フレイル」についてご講演いただきました。つぎに東京大学方式のフレイル予防を取り入れている飯塚病院リハビリテーション部技師長の井本俊之先生に、「飯塚市におけるフレイル予防」というテーマでご講演いただきました。最後に、飯塚市住民の飯塚市フレイルサポーターの方々に、飯塚市でどのようにフレイル予防を行っているかを実演していただきました。

住民の方々が、住民に対して同じ目線で予防に取り組む姿は頼もしくもあり、また、なかには笑いもあり、終始なごやかで温かい空気の研修会となりました。



音楽に合わせて口腔体操「パタカラ体操」を実演



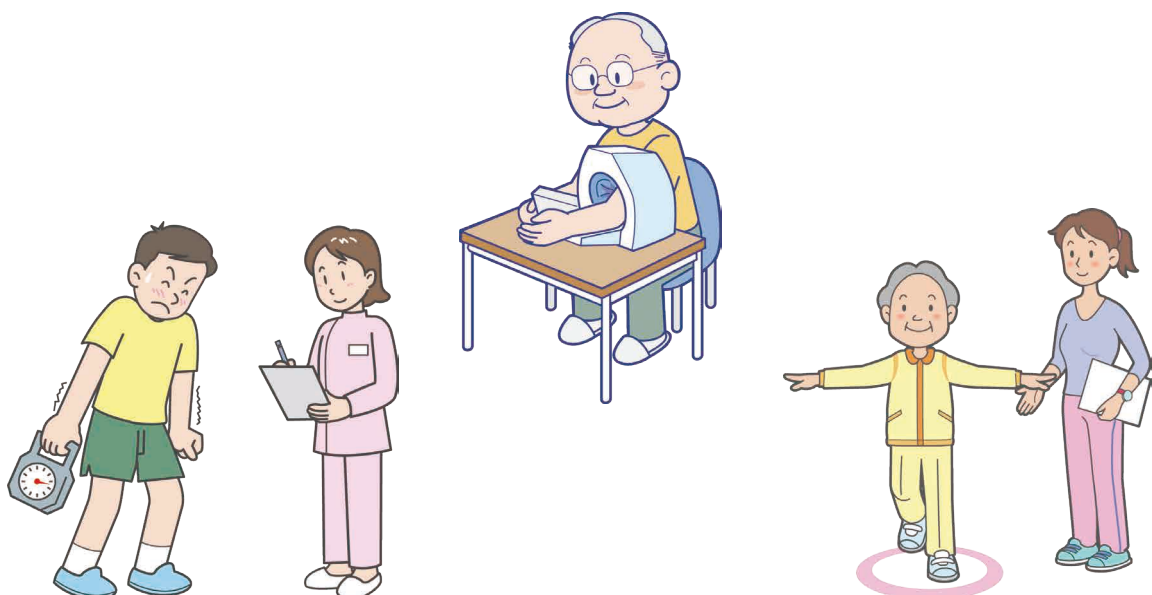
左から飯島先生、飯塚市フレイルサポーターの方々、井本先生

公益事業推進部

公益事業推進部は、障がい者スポーツ大会を始めとするイベントへの協力や、健康21世紀福岡県大会など県内各所での体力測定・リハビリ相談会の開催などの社会貢献活動を通じて、県民の皆様のお役に立てるよう活動しております。

健康21世紀福岡県大会のご報告 公益事業推進部 理事 脇坂 成重 氏

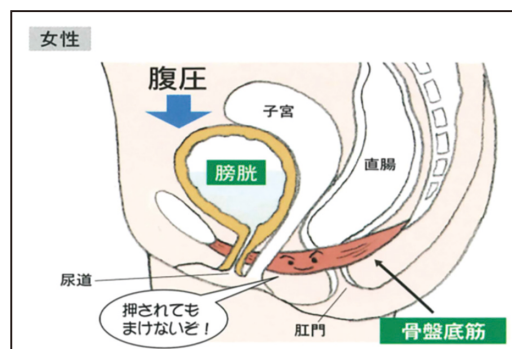
福岡県では、健康寿命の延伸を目的とした「福岡健康づくり県民運動」の一環として、保健、医療、健康づくりなどの関係団体の協力のもと“健康21世紀福岡県大会”を毎年開催しています。私たち福岡県理学療法士会のブースでは体力測定会を実施させていただきました。当日は順番待ちができるほどの大盛況で、お子様から高齢の方まで120名近い方々に来場していただきました。参加者からは「コロナ禍で引きこもりがちだったが楽しく参加できた」「自分の体力を知ることができてよかった」「定期的にこのような場を設けてほしい」などたくさんのお喜びの声をいただきました。また、理学療法士を知っていただく良い機会にもなり、対面で事業を行っていくことの必要性を感じました。公益事業推進部では、県民の皆さまの健康増進に貢献できる活動を引き続き行っていききたいと思います。



予防体操

骨盤底筋とは？(右図)

骨盤底筋とは、骨盤の底部にあり、内臓などを下から支えている筋肉の総称です。



(図) 骨盤底筋の位置

「あきらめないで！尿トラブル」パンフレット
(北九州市)より引用

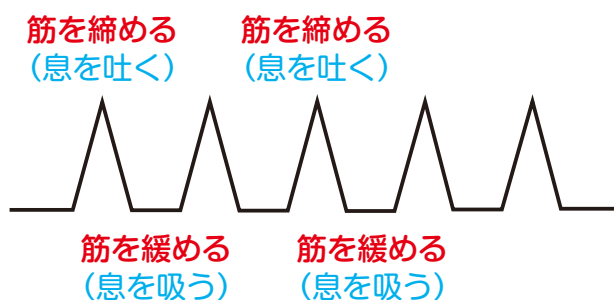
座ってする体操・立ってする体操【速い収縮】



- ①鼻からゆっくり息を吸います。
- ②口から軽く息を吐きながら、**おしっこを止めるように、骨盤底筋を軽く締めます(キュッと頭の方に引っ張り上げるイメージ)。**
- ③骨盤底筋を緩め、息を吸います。
- ④①～③を3～10回程度繰り返します。



※骨盤底筋を締める回数は、初めは少なくても、少しずつ回数を増やして出来るように。



尿もれ

尿もれ予防体操

この体操で尿もれ症状が悪化した場合は中止してください

生活場面での応用

「立ってする体操」が出来るようになれば、尿もれが生じる場面（重いものを持ち上げる時、階段を降りる時など腹圧がかかる際）での、骨盤底筋を締める練習をします。



重いものを持ち上げる際に、
骨盤底筋を締める

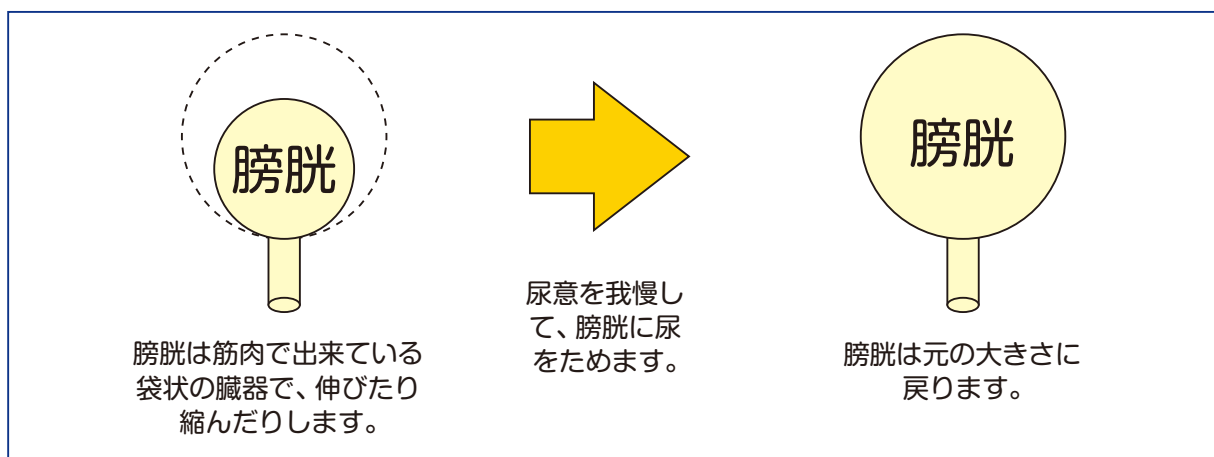


階段を降りる際に、
骨盤底筋を締める

2. 膀胱訓練

膀胱訓練は、切迫性尿失禁、尿意切迫感、頻尿に効果があります。

膀胱訓練とは、尿意を我慢して、小さくなった膀胱を元の大きさに戻す方法です。



尿意を我慢する際は、①骨盤底筋を締める、②尿道口に圧力をかける（タオルをあてる、脚を組むなど）、③トイレ以外のことを考え、紛らわせます。



予防体操

3. 生活上での工夫

1) 適度な水分摂取を

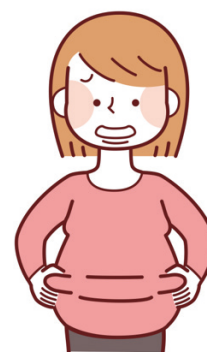
尿もれや頻尿のある方は、水分摂取を控える傾向がありますが、1日1～1.5リットル程度の水分を摂取するように心がけましょう。

なお、カフェイン、ビタミンC、炭酸、アルコールなどを多く含んだ飲み物は利尿作用があるため、水や麦茶、ほうじ茶などを飲むとよいです。



2) 骨盤底筋に負担がかからないよう、適正体重を心がけましょう

適正体重 = 身長 (m²) × 22
(例：身長 160cm 場合、 $1.6 \times 1.6 \times 22 = 56.3$ kg)



3) 尿もれパッドについて

尿もれパッドは、生理用パッドに比べ、①吸収力が高い、②脱臭能力が高いといった特徴があります。パッドの吸水量は微量～しっかり吸水できるもの、形はナプキンタイプや下着タイプ、男性用・女性用など様々です。

ご自分にあった尿もれパッドを利用しましょう。



ユニ・チャーム
ホームページより

尿もれ

尿もれ予防体操

この体操で尿もれ症状が悪化した場合は中止してください

前回に引き続いて、軽度から中等度の腹圧性尿失禁や切迫性尿失禁に有効とされている「骨盤底筋体操」、「膀胱訓練」、「生活上での工夫」をご紹介します。

1. 骨盤底筋体操

前回の「寝てする体操」が出来るようになれば、「座ってする体操」や「立ってする体操」を行ってみましょう。

座ってする体操・立ってする体操【長い収縮】



①鼻からゆっくり息を吸います。

②おしっこを止めるように、骨盤底筋を軽く締めます(キューツと頭の方に引っ張り上げるイメージ)。

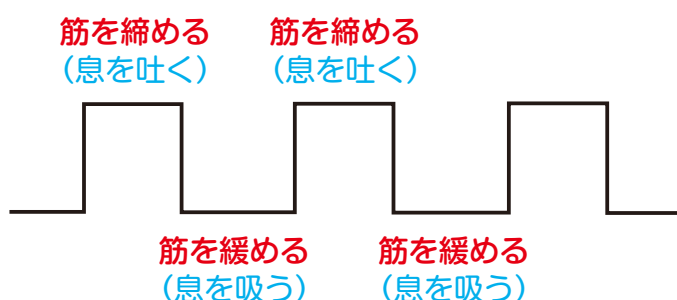
③骨盤底筋を締めたまま、口からゆっくり息を吐きます(息は止めずに締めましょう)。

④骨盤底筋を緩め、息を吸います。

⑤①～④を3～10回程度、繰り返します。



※骨盤底筋を締める時間は、初めは短くても、少しずつ延長して、7秒くらい出来るように。



支部だより

コロナ禍での体力測定会の開催

福岡支部 大畠 裕氏

令和4年6月に、ともてらす早良にて地域住民の方へ体力測定会を開催しました。運営にあたっては、来場者への対応を個別のスペースに分けて行うことで、感染対策を徹底しました。事前の告知はあまり多くできませんでしたが、当日は予想を上回る来場者数で、コロナ禍でさらに健康意識が高まってきていることを実感できました。

近隣にある民間の介護施設からも「ぜひこのような取り組みを施設で行ってほしい」といった要望を伺い、われわれ理学療法士の知識が役立てられる場面がまだまだ潜在していることを感じました。

福岡支部では、COVID-19 感染症拡大の影響により体力測定会の開催を見合わせていましたが、今回約3年ぶりに開催することができました。感染予防のため対面形式の事業開催が困難になることも多々ありますが、今後も市民の皆さまに向けて理学療法士の知識を役立てていけるようなイベントを企画していきたいです。





第32回福岡県理学療法士学会
学会長 齊藤 貴文

開催に向けてのご挨拶

グローバル化の進展や技術的な進歩の加速により、我々を取り巻く環境はより複雑さを増し、将来を予測することが困難な時代へと突入しています。このような不安定性 (Volatility)、不確実性 (Uncertainty)、複雑性 (Complexity)、曖昧性 (Ambiguity) が加速する時代はVUCAと呼ばれています。医療を取り巻く環境はどうでしょうか？ 超高齢社会による疾病構造の変化と健康長寿への期待の高まりから、医療者には①領域横断的な生物心理社会的視点による病態解釈および要因の因果性を推定する科学的思考能力、②先端技術を駆使した新たな治療戦略、③多様性のある共生社会・健康長寿社会の実現に向けた地域予防医療の実現が求められ、社会全体の医療費削減に貢献することが期待されています。

そこで、本学会テーマを「VUCA(不安定、不確実、複雑、曖昧)時代の理学療法を考える」とし、VUCA時代に育成すべき資質・能力として、分析疫学・支援工学・教育学を掲げ、個人や社会のウェルビーイングに向けた今後の理学療法の方針性を議論していきたいと考えています。

会期：2023年5月20日(土) 会場：web開催

会期：2023年5月21日(日) 会場：福岡国際会議場

参加費

福岡県理学療法士会会員
日本理学療法士会会員(福岡県以外)
他職種
非会員
学生

2,000円
4,000円
4,000円
20,000円
無料



学会HP

※プログラムの一部をアーカイブ配信しますが、アーカイブの視聴のみでは学会参加ポイントは取得できません。必ず学会ホームページをご確認ください。

||||||| プログラムのご紹介 |||||

学会長講演 「VUCA(不安定、不確実、複雑、曖昧)時代の理学療法を考える」

講 師：齊藤 貴文(令和健康科学大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師)
座 長：平川 善之(福岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長)

特別講演Ⅰ 「VUCA時代の健康長寿社会を支える分析疫学的視点」

講 師：二宮 利治(九州大学大学院 医学研究院 衛生・公衆衛生学分野 教授)
座 長：廣滋 恵一(九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 教授)

特別講演Ⅱ 「VUCA時代の医療と信念対立の超克」

講 師：京極 真(吉備国際大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 教授 学科長)
座 長：野中嘉代子(令和健康科学大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 助教)

シンポジウムⅠ 「医工連携がもたらすVUCA時代の理学療法～身体拡張は何を変えるのか～」

講 師 触覚系：田中 由浩(名古屋工業大学大学院 教授)
視覚系：安田 和弘(東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 准教授)
運動系：松田 鶴夫(北九州市立大学 環境技術研究所 教授)
座 長：脇坂 成重(桜十字福岡病院 リハビリテーション部 主任)

シンポジウムⅡ 「VUCA時代の教育と理学療法の未来～学生教育・組織教育・患者教育の視点から～」

講 師 学生教育：池田 耕治(熊本総合医療リハビリテーション学院 理学療法学科 学科長)
組織教育：三好 貴之(株式会社メディックプランニング 代表取締役)
患者教育：多々良大輔(福岡志恩病院 リハビリテーション部 部長)
座 長：奥野 将太(飯塚病院 リハビリテーション部)

オーガナイズドセッションⅠ 「複雑化した患者像に対する徒手治療手技の融合」

講 師 関節系：伊藤 康宏(アイムズ 医科学研究所 所長)
筋 系：廣瀬 寛始(I.S.E. 深部組織・筋膜リリース®センター)
神経系：坂口 重樹(リハビリセンター Chikushi センター長)
オーガナイザー：玉利 誠(令和健康科学大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 教授)
司 会：吉村 恵三(公立学校共済組合九州中央病院 リハビリ技術科 主任)

オーガナイズドセッションⅡ 「ソーシャル・ウェルビーイングに向けた理学療法の新機軸」

講師 介護/健康：富村 義隆(株式会社リハピス 代表取締役)
学校保健：寺田 珠恵(デイサービスリハビリモールnext)
小児発達：松岡 美紀(専門学校麻生リハビリテーション大学校 理学療法学科 副主任)
オーガナイザー：松垣竜太郎(産業医科大学 医学部公衆衛生学 助教)
司 会：吉村 雅史(桜十字福岡病院 リハビリテーション部)

教育講演 「理学療法の介入効果判定～最小変化量(Minimal clinically important difference: MCID)と臨床的意義」

講 師：宮田 一弘(茨城県立医療大学 保健医療学部 理学療法学科 助教)
座 長：光安 達仁(福岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副主任)

プレングレスシンポジウム

理学療法に関連する現状の課題整理や最新の科学的知見の共有を通して、課題解決に向けた新たなアイデアや発展的事業の創出機会とすることを目的に、プレングレスシンポジウムを開催いたします。

プレングレス及び交流会についての
詳細は学会 HP をチェック！



交流会

前回学会に引き続き、オンライン交流会(入退室自由)を企画しています。バーチャル空間で自分のアバターを動かしながら、参加者同士で気軽に交流いただけます。専門領域ごとのお部屋も用意しておりますので、自由にご利用ください。



前回大会のオンライン交流会の会場の一例

九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡

開催を終えて

九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡 事務局総務部 副部長
永友 沙也佳 氏（福岡県理学療法士会 事務局）

まだ少し暗い空の下、私は北九州国際会議場の正面入り口をくぐりました。準備・搬入のため前日から訪れていたはずの会場は、緊張のあまり全く別の知らない場所のように感じました。理学療法士として社会に出てそれなりの期間が経ちますが、去る令和4年11月26日・27日に開催された「九州理学療法士学術大会2022 in 福岡」は、私にとって初めて参加する大きな学術大会であり、同時に初めて運営に関わらせていただく学術大会だったのです。右も左もわからない中、開催1年以上前から準備委員として活動を開始し、たくさんの準備委員の先生方の手を借りながらなんとか当日を迎えました。

私が当日担当させていただいた業務は参加者受付で、主に当日受付の方の対応や会員情報確認とその管理です。受付の方法については感染対策も踏まえ、運営局の担当の先生と、手続きの流れや各参加者の状況ごとの対応・案内方法等念入りに打ち合わせしましたが、本番になってみないとわからない部分が大きいため、なかなか不安は拭えませんでした。緊張と不安で肩が重くうつむきそうになりましたが、一緒に受付対応をして下さる先生方と挨拶を済ませ、いざ参加受付が開始すると、それは杞憂だったのだと思い知りました。自分で想像していた以上に多くの方が会場に足を運んでくださり、意欲的に学びの場を楽しまれていたのです。受付を済ませた方々の姿を見送るたび、会場で久しぶりの再会を果たし近況報告に花を咲かせる方々の姿を目にするたび、自然と姿勢がよくなり肩の力も抜け、いつの間にか私自身その空気を楽しんでいることを自覚しました。学会ってこんなに楽しいのか、学会はこうあるべきなのかと、恥ずかしながら初めて知った瞬間でした。

幸いなことに受付で大きなトラブルの報告はなく、また現地・オンライン併せて1,000名以上の方にご参加いただき、一準備委員としてとても嬉しく思っております。運営において至らぬところも多々あったかと存じますが、九州理学療法士学術大会2022 in 福岡へご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。また、当日一緒に受付業務にあたって下さった運営委員の方、皆様がいなければこんなにスムーズに当日の作業を進められていませんでした、改めてありがとうございます。そして準備委員の皆様、特に事務局の先生方には本当にたくさん支えていただきました。緊張と不安を超えた先では、こんなにも楽しく温かい気持ちになれるのだということを教えていただきました。このメンバーで初めての学会運営に携われたことを幸せに思います。来年熊本県が主管となって開催される九州理学療法士学術大会も、ぜひ参加したいと今から楽しみにしております。



講演の様子



メインホール



国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス(福岡県福岡市)

大川キャンパス(福岡県大川市)

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

理学療法学分野／作業療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／
医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野 など

博士課程

保健医療学専攻

理学療法学分野／作業療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／
医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野 など

主な
講師陣

- 理学療法学分野 久保晃教授 ●言語聴覚分野 深浦順一教授
- 作業療法学分野 杉原素子教授 ●医療福祉教育・管理分野 堀本ゆかり教授
- 福祉支援工学分野 山本澄子教授

- ◆ 多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講
- ◆ 福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置
- ◆ 医療福祉における第一人者の講義を、複数のキャンパスで受講できる「同時双方向遠隔授業システム」や、eラーニング、Zoomを使った授業の充実

修士課程

修了者数

(平成12～令和3年度)

- 保健医療学専攻 2,587名
- ・理学療法学分野 720名

博士課程

(平成15～令和3年度)

- 保健医療学専攻 399名
- ・理学療法学分野 128名

お問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

◆九州地区大学院の詳細はコチラ◆

URL <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/faculty/kyushu/>

福岡キャンパス

〒814-0001

福岡市早良区百道浜2-4-16

TEL 092-407-0434

E-mail fukucamp@iuhw.ac.jp

大川キャンパス

〒831-8501

福岡県大川市榎津 137-1

TEL 0944-89-2018

E-mail oocamp@iuhw.ac.jp



公式アプリ福岡理学ナビと公式 LINE

3,300 ダウンロード突破

リリースしました！

福岡理学ナビ



ダウンロードは
こちら



公式 LINE



福岡県理学療法士会の
最新情報をお届けします

ぴしゃっと！スマイル！フォトコンテスト

年に2回開催しています！
受賞者には賞金あり
詳細はHPにて告知します☺

第2回コンテスト受賞作品はコチラ

理学療法士が選ぶ

おすすめの
本はこれだ!!

会員の方より、おすすめの本をご紹介いただき、皆様に紹介していくコーナーです。

紹介者：株式会社 和みや つどいのいえ和歩和歩

理学療法士 高嶋 美和 氏



本の題名：みんなのできる医療的ケア児サポート BOOK

編者代表：富田 直 発行所：照林社

紹介理由：本書は「医療的ケア児」の支援者に向けたもので、必要な知識と求められる視点、アドバイスなどが総合的にまとめられています。令和5年4月の「こども家庭庁」の創設に先立ち、令和3年9月に「医療的ケア児支援法」が施行されました。この福岡県でも令和4年度に小児の地域包括支援のための「医療的ケア児支援センター」が設置され、「医療的ケア児等コーディネーター」の養成研修実施や支援内容追加等の体制変化が始まっており、おすすめの一冊です。

学校法人 国際学園

九州医療スポーツ専門学校

入学生募集!

オープンキャンパス開催

お申し込みは
こちらから

就学支援制度 対象校

給付型奨学金
(日本学生支援機構)

学費減免
(文部科学省)

お問い合わせ先

理学療法学科

〒802-0077 福岡県北九州市小倉北区馬場1丁目1-2

0120-594-160

<https://kmsv.jp>



【定期郵送の募集】

「ぴしゃっと」は、県民の皆様健康にまつわる様々な情報を発信しております。定期郵送をご希望の方は、当士会までご連絡ください。

公益社団法人 福岡県理学療法士会

電話番号 **092-433-3620**



2023年 2月号

発行責任者 西 浦 健 蔵

編集責任者 佐々木 圭 太

印刷 社会福祉法人 福岡コロニー

糟屋郡新宮町緑ヶ浜 1-11-1

TEL (092) 962-0764